

# 公益社団法人加古川市シルバー人材センター

## 令和元年度 事業報告

### はじめに

世界の経済状況は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、急速な悪化の兆しが見られ、今後の見通しは不透明な状況となっています。

国内経済においても新型コロナウイルス感染拡大の影響は、経済活動、雇用や所得環境に大きく影を落としており、国民にとっては非常に厳しい状況となっています。

令和2年3月31日に総務省が公表した「労働力調査」では、本年2月の完全失業率は2.4%となり、前月と同率となりましたが、完全失業者数は159万人となり、4カ月ぶりに増加しています。非正規の職員・従業員の割合は38.0%と依然として高い水準で推移しており、出生率の低下による少子・高齢化問題、年金や医療費等社会保障費の増加による国の財政問題等により、国民の将来の生活設計に対する不透明感も払拭出来ない状況となっています。

シルバー人材センター事業を取り巻く環境は、国及び地方公共団体の行財政改革の加速化により大きく変化しています。この事業に対する国の補助金額は全体で徐々に回復、増加はしていますが、一般会計からの支出が減少し、労働保険特別会計雇用勘定からの支出が大幅に増えていることは、安定的な財源確保において一つの懸念材料と言えます。

このような中、当センターでは、事業の基本理念「自主・自立、共働・共助」と働く上でのルール「健康と安全＝自己管理」並びに「適正就業」を基本に、令和元年度事業計画に基づいて、会員の皆様はもとより地域の皆様、加古川市をはじめとする公共団体、民間事業所等のご理解・ご協力を得ながら積極的な事業の展開に努めました。

## 1. 重点的な取組み

### (1) 就業機会の創出・拡大、開拓・確保と

#### 会員増の促進及び会員サービスの向上

地域就業機会創出・拡大事業、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を活用して、会員の創意と工夫のもとに子育て支援、高齢者に対する見守り事業、農業支援事業を展開するとともに地域の企業・事業所等の人手不足の解消を支援するため、たんぼぼ保育園の運営（0～2歳児の保育）、介護予防・日常生活総合支援事業の取り組み及び小売店（スーパー）や介護施設、保育園等への派遣を推進するなど、就業機会の創出・拡大に努めました。

加古川市と加古川市町内会連合会のご協力により、シルバー事業PR用チラシを加古川市内全家庭に3回（7月、10月、3月）配布し、就業機会の開拓・確保と会員増の取り組みを推進しました。

また、加古川公共職業安定所のご協力により、加古川公共職業安定所で、60歳以上の方を対象にシルバー人材センター入会案内、入会相談を実施し会員増の取り組みを推進しました。

会員就業情報、講習会情報や会員お得情報等の発信と健康相談事業等により会員へのサービス向上を図るとともに会員の定着率を高めるための取り組みを行いました。

た。具体的には、高齢会員のための「プラチナ会員制度」の導入により 20 名に登録いただくとともに「夫婦会員等優遇制度」により、夫婦会員等が 66 組（うち新規夫婦等会員 11 組）となりました。

また、会員意向アンケート調査を実施し、その結果を本年度の事業計画に反映させました。

## (2) 公益法人としての社会的役割、責任と法令遵守

事業運営に関しては、シルバー人材センター事業の社会的役割や責任を認識して、適切な運営を推進するとともに会員の事業への参画を促進し、会員と役職員が一体となった事業運営に努めました。具体的には、会員の積極的な事業参画を促すため「正会員の事業参画ポイント制度」を導入しました。

法令遵守の観点から、特に安全・適正就業では、会員自らが日常生活や就業において「健康と安全＝自己管理」という認識のもと、センターにおける働き方についての正しい理解を得るために入会説明会、地区委員連絡会をはじめとする各種会議において安全・適正就業に対する意識の向上を図るとともに、発注者のご理解ご協力を得るために広報紙や日常業務における説明等を通じた活動を推進しました。

とりわけ平成 28 年 9 月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して会員及び発注者を対象にセンターにおける働き方（請負・委任、シルバー派遣事業、有料職業紹介事業）及び就業日数・時間（月 10 日若しくは週 20 時間以内）について正しい理解を深めていただくための周知活動及び研修や対面による説明を実施しました。

また、会員の安全と適正就業の推進を図るために職種別就業ルール策定委員会を設置し、当センターにおける「職種別就業に関するガイドライン」を策定しました。主な内容は、植木剪定及び機械除草講習会における育成プログラムの実施、職種を問わず 76 歳以上の高所作業の原則禁止、年齢制限における体力測定（新体力テスト）の活用、備品類・消耗品類等の提供は原則有料化などとなっています。

## (3) 第 3 次中・長期計画の推進

平成 28 年 3 月に策定した第 3 次中・長期計画の検証や見直しを行うため「中・長期計画検証・見直し検討委員会」を設置し、最終年度（令和 2 年度）末の目標値の見直しを行うとともに設定した目標値（会員数 1,450 人、就業実人員 1,165 人、就業率 80%、就業延べ人員 141,000 人日、粗入会率 1.60%、受注件数 6,100 件、事業収入 6 億 9,500 万円）を確実に達成するための施策を決定しました。

その取り組みとして、女性入会促進のための取り組み、入会説明会の開催回数や場所及び曜日の見直し、他団体等との連携、講習会等の見直し、会員の定着率を高める取り組み及び新規事業の実施等について検討し、決定しました。

## 2. 事業内容

### (1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供活動

加古川市、加古川公共職業安定所をはじめとする関係機関・団体や民間企業、民間団体及びご家庭等から高齢者の就業に関する情報を収集し、電話、就業情報紙、就業情報掲示板（会員休憩室に設置）、電子メール及びHPを通じて、会員に組織的に提供して事業の発展に努めました。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という）・公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会（以下「兵シ協」という）等への参画や他市町のシルバー人材センターとの連携や情報交換により、高齢者の就業に関する情報を収集し、会員に組織的に提供して事業の質的向上と量的拡大に努めました。

### (2) 高齢者の就業に関する調査・研究活動

役職員や会員が、全シ協・兵シ協等の各種研修会・講習会に積極的に参加し、高齢者の就業に関する具体的な問題点（安全・適正就業の推進、一般労働者派遣事業、同一労働同一賃金、職業紹介事業、地域就業機会創出・拡大事業、事務処理の集中化、高齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大及び自主事業等）について調査・研究して事業の発展に努めました。

### (3) 高齢者に対する就業相談の実施

毎月の入会受付・手続日に延べ191人（男127人、女64人）を対象に「就業相談」を実施しました。

加えて随時相談に訪れる会員に「就業相談」を実施しました。

全会員を対象に「就業情報」（加古川まつり、通行量調査等）を提供し、75人（うち未就業及び就業日数の少ない会員53人）が就業しました。

令和元年8月、11月及び令和2年2月に未就業会員等を対象に就業相談会を実施するとともに10月からは全会員を対象に毎週第2・第4火曜日の午後15時から「就業相談会」を実施し、延べ101人（男77人、女24人）の相談を受け、18人（男15人、女3人）の就業先が決定しました。お仕事情報は、全会員に配付、HP及び就業情報掲示板に掲載する等により、就業情報を発信し、25人のお問合わせをいただいて6人の就業先が決定しました。

### (4) 高齢者に対する就業機会の確保及び提供

#### ① 受託事業

地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を家庭、民間事業所及び公共団体等から請負又は委任の形式で引き受けます。会員をはじめ役職員一丸となって事業を推進した結果、本年度における請負・委任契約の事業実績（別表1・2・3参照）は、契約金額において609,553,107円、前年度と比較して約1.5%の減、契約件数5,665件、就業実人員1,093人、就業延人員125,011人日、就業率78.3%、

年度末の会員数は、1,396人（男979人、女417人）となりました。

## ② 自主事業

自主事業は、会員の創意工夫により企画・実施するもので、本年度は、地域就業創出・拡大事業で、「見守り親孝行代行サービス」を実施、従来の事業として「緑のリサイクル事業」「パソコン応援隊」「シルバー便利屋さん」「手作り作品（手芸品）販売事業」「刃研ぎ」「いきいき生涯学習事業」「たんぼぼ保育園〔地域型保育事業の小規模保育事業（A型）〕の運営」「おさらい教室」「6次産業化の推進と耕作放棄地再生事業」及び「公民館の喫茶事業（東加古川公民館・加古川西公民館・両荘公民館）」の11事業に取り組みました。

それぞれの事業は、緩やかにではありますが地域に浸透しつつあります。

「刃研ぎ」は毎週火曜日午前中にセンターにて作業を実施し、市民の皆様から好評を得ました。（令和2年3月から木村作業所に移転）

「刃研ぎ」と「手作り作品（手芸品）販売事業」は、加古川市場まつり等各種イベントに参加し、シルバー事業の普及啓発と各事業の宣伝に効果がありました。

「緑のリサイクル事業」では、チップの堆肥化を実施、継続的に製品化して「EMチップ堆肥」として販売しました。併せて「農業班」等が設置している有機栽培指導付きの貸農園事業等の活動を支援しました。

「たんぼぼ保育園」はシルバー人材センターの子育て支援の拠点として、園長を中心に保育士、管理栄養士、調理師等の連携のもと職員が一体となって育児支援も含めて、安心・安全を基本に運営しています。

## ③ シルバー派遣事業

兵シ協が実施している「一般労働者派遣事業」を活用して、高齢者の多様な就業ニーズに応えるための就業形態の選択肢を増やすとともに、事業の適正化並びに法令遵守を推進しました。

結果として、契約金額67,036,437円、契約件数76件、就業実人員127人、就業延人員12,638人日となりました。（別表3参照）

## ④ 高齢者のための有料職業紹介事業の実施

兵シ協が実施している「高齢者の有料職業紹介事業」を活用して、センターの就業形態（請負・委任方式）に馴染まない高齢者に適した臨時的、短期的な雇用の仲立ちをする事業で、本年度は合計4件35人の紹介を実施しました。

具体的には、児童クラブの補助員と期日前投票所の管理責任者及び立会人業務です。

なお、請負等事業及び派遣事業における令和元年度の事業実績の総計は、契約件数5,741件、就業実人員1,162人、就業延人員137,649人日、契約金額は、676,589,544円となり、前年度と比較して約1.9%の増となりました。

## (5) 高齢者に対する講習会等の開催

会員の技能向上や安全・適正就業及び就業機会の拡大を図ることを目的に当センター主催で7種目30講習を開催し、延べ406人の会員が受講しました。

初めて、植木剪定、機械除草等の就業会員を対象とした「体力測定」(文科省：新体力テスト・65歳～79歳対象)を実施しました。(下表参照)

### 技能習得のための講習

講習名	コース	講習数	受講人数
植木剪定講習	3日間コース	2講習	15人
機械除草講習	1日間コース	2講習	19人
家庭清掃基礎講習	3時間コース	11講習	54人

### 安全・適正就業のための講習

接遇講習	2時間コース	11講習	172人
救急救命講習	3時間コース	2講習	31人
体力測定(新体力テスト)	1時間程度	2回	62人
自動車安全運転講習	1時間(シュミレーター)		53人

また、兵シ協が「高齢者活躍人材確保育成事業」として開催した生活支援(施設・訪問介護)講習会、保育補助支援講習及び保育補助支援現場見学講習会に協力して高齢者の技能の習得と就職や就業の場の提供及び確保に努めました。

## (6) 普及・啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の趣旨や活動システムについて、お客様の正しい理解と市民へのPRを行うため、加古川市と加古川市町内会連合会のご協力により、センターPR用チラシを加古川市内の家庭に3回(7月、10月、3月)全戸配布しました。併せてチラシや広報紙の配布、HP等の広報活動を通じて、事業の普及啓発に努めました。

HPでは、会員の日頃の活動を掲載するとともに、引き続き「資格情報」を掲載し、顧客の要望に応じて受注開拓に努めました。

10月をシルバー人材センター普及啓発月間と設定して、10月26日(土)イオンタウン加古川(東神吉町出河原862番地)において「シルバーふれあいフェスティバル2019」を開催するとともに、全シ協、兵シ協との連携のもと「シルバーの日」を中心に様々な活動を通じてシルバー事業の社会的意義を広める普及啓発に努めました。

会員が事業の適切な理解を得るための取り組みとして「シルバーだより」(5月、11月)、会報「還流」(7月、1月)及び「シルバーニュース」(9月、3月)を発行・配布しました。

## (7) 安全・適正就業の推進

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業の最優先課題であり、会員が常に「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、事故の防止や健康管理に努めなければなりません。このため安全・適正就業推進委員会を中心に、会員の安全就業、健康管理及び適正就業の推進に努めました。

- 安全・適正就業推進委員会の開催（4回）
- 安全就業教育の実施（入会説明会時11回）
- 交通安全意識高揚のための啓発（全国交通安全運動、県事故防止運動）
- 安全就業パトロールの実施（安全・適正就業推進委員会2回、担当職員等は必要に応じて随時巡回パトロール、パトロールに関する評価は、概ね良好であるが、一人がヘルメットの未着用であった。）
- 職種別の安全講習会の実施（技能講習時15回）
- 接遇講習の実施（11回）
- 救急救命講習・自動車安全運転講習の実施（3回）
- 健康管理・健康体操に関する講座（地区・地域親睦会5回）
- 適正就業の推進のため長期就業の解消に努めました。
- 正会員の安全・適正就業に係る就業制限に関する基準を活用して、会員の事故防止や適正就業に努めました。
- 令和元年度に事故を起こした会員に対して委員会に出席を求め、事故発生の状況の再確認と事故の再発防止に努めました。
- 平成28年9月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して、発注者に対してシルバー人材センターにおける働き方について周知し、会員に対しては入会説明会における周知と必要に応じて研修や面談による説明を実施して、適正就業の推進に努めました。
- 当センター独自の「職種別就業に関するガイドライン」を策定しました。

## (8) 組織の充実

### ① 部会・委員会の組織の見直しと活用

時代の変化や地域のニーズに的確に対応するために総務・地域活動委員会、広報委員会、福利厚生委員会、業務・就業開拓委員会、安全・適正就業推進委員会、女性会員拡大委員会の各種委員会を開催し、委員会毎のテーマを設定して会員からの提案等を活用した事業の推進に努めました。

各委員会の協議、検討等の状況については「委員会だより」として5回に渡り全会員に配布しました。

### ② 女性の入会促進と就業拡大

「家事援助サービス事業」のコーディネーターを配置し、事業に関する講習会（家庭清掃基礎講習、認知症サポーター養成講座、作って遊んでつながって、手芸講習等）を実施し、女性会員の活躍の場を提供するとともに、女性会員拡大委員会

を開催して女性会員の入会促進に努めました。

女性会員拡大委員会を中心に、女性部「よっといで加古川」の行事として、8月に「年金セミナー」9月に「相続セミナー」12月に「いきいき美容教室」及び2月に「味噌作り講習」を2回センター2階会議室等で開催し、非会員女性の参加を募り入会の促進に努めました。

また、会報「還流」やシルバーニュース、シルバーだよりを発行・配布、ポスターの掲示、パンフレットの配布及びHPにより、女性の入会を促進しました。

### ③ 地域班組織の充実

センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の高年齢者が共に助け合い共に働く自主的な組織で、地域社会の理解と協力を得ることにより、活発な活動ができます。そのために、地域班活動の活性化に努めました。

地域班活動では、8地区18地域の地区委員及び世話人46人の積極的な活動により、センター役員や事務局と会員とのパイプ役としての役割を果たすとともに地区毎にそれぞれ工夫を凝らした親睦会等を実施しました。

### ④ 職群班組織の充実

機械除草班、人力除草班、植木班、家事援助班及び便利屋班等において、地域毎の就業を推進し、各地域の会員がそれぞれの地域で就業するシステムが整い、より一層地域社会に貢献するための体制づくりと安全就業の徹底に努めました。

## (9) 福利厚生事業の充実と活用

福利厚生委員会が主体となって、会員の親睦及び相互共助並びにセンターの発展に努めました。

令和元年5月に親睦バス旅行を計画・実施、令和元年9月にボーリング大会、11月にグラウンドゴルフ大会及び令和2年2月に輪投げ大会を計画・実施、慶弔見舞金の給付、各種同好会等への助成及びHPや会報「還流」で会員お得情報を発信しました。10月には、会員の皆様の参画のもと「シルバーふれあいフェスティバル2019」を民間商業施設で開催しました。

## (10) ISO9001 認証継続

令和2年2月26日にISO9001:2015年版による再認証審査を受け、不適合2件(マイナー)との結果となり、是正措置を施したのち、3月に適合の判定を受け、4月に再認証となりました。

## (11) 法人としての一般事業

ア 定款に定める会議

① 定時総会 令和元年5月31日(金) 加古川市民会館 小ホール

主な内容 (決議事項) 平成30年度決算の承認、役員の選任、

(報告事項) 平成 30 年度事業報告、令和元年度事業計画、収支予算等

## ② 理事会

(第 1 回) 令和元年 5 月 13 日 (月) センター会議室

主な内容 平成 30 年度事業報告承認、決算報告承認、役員候補者選任の承認、補正予算 (令和元年度第 1 回) 承認、会員入会承認報告等

(第 2 回) 令和元年 7 月 18 日 (木) センター会議室

主な内容 レクリエーション大会開催承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告等

(第 3 回) 令和元年 9 月 19 日 (木) センター会議室

主な内容 中・長期計画検証及び見直し計画承認、職種別就業ルール策定に関する計画承認、ふれあいフェスティバル 2019 開催承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告等

(第 4 回) 令和元年 11 月 28 日 (木) 加古川商工会議所

主な内容 作業棟等の移転関連計画承認、配分金規約の一部改正承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告、中・長期計画検証及び見直し状況報告、職種別就業ルール策定に関する P T 進捗状況報告、フェスティバル・レクリエーション大会報告等

(第 5 回) 令和 2 年 1 月 23 日 (木) センター会議室

主な内容 表彰に関する規程承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告等、中・長期検証・見直し検討委員会報告、職種別就業ルール策定委員会報告等

(第 6 回) 令和 2 年 3 月 17 日 (火) センター会議室

主な内容 補正予算 (令和元年度第 2 回) 承認、令和 2 年度事業計画・収支予算の承認、中・長期計画見直し承認、職種別就業に関するガイドライン承認、保育園職員待遇改善承認、理事・監事選考委員会設置承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告、事務所一部移転及び新事業所の名称報告等

## ③ 監事監査

令和元年 5 月 9 日 (木) センター会議室

内 容 平成 30 年度 事業及び会計に係る監査



イ その他の会議

総務部会

(総務・地域活動委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	10	金	第1回 本年度の予定と主な取組み、フェスティバル2019の開催、第1回地区委員連絡会議の開催	会議室
7	5	金	第2回 本年度事業実績、第2回地区委員連絡会議の開催、ふれあいフェスティバル2019の開催、新体力テストの実施について	会議室
9	6	金	第3回 本年度事業実績、第3回地区委員連絡会議の開催、中・長期計画検証・見直し計画承認、職種別就業ルール策定に関するPT承認、ふれあいフェスティバル2019の開催	会議室
11	8	金	第4回 本年度事業実績、第4回地区委員連絡会議の開催、作業棟等移転関連計画承認、配分金規約の一部改正承認	会議室
1	10	金	第5回 本年度事業実績、第5回地区委員連絡会議の開催、表彰に関する規程承認、中・長期計画検討委員会の進捗状況報告	会議室
3	13	金	第6回 本年度事業実績、第6回地区委員連絡会議の開催、保育園運営規定等一部改正承認、中・長期計画検討委員会の進捗状況報告、理事・監事選考委員会設置承認、令和2年度活動予定	会議室

(広報委員会)

期 間	主 な 内 容	場 所
5月～6月	「還流」75号発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 7月発行「還流」第75号発行・配布	会議室
10月～12月	「還流」76号発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 1月発行「還流」76号発行・配布	会議室

(福利厚生委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
4	25	木	第1回 令和元年度会員親睦旅行準備、シルバーふれあいフェスティバル2019、レクリエーション大会の予定、同好会活性化	会議室
7	4	木	第2回 親睦バス旅行の反省会、フェスティバル、レクリエーション大会(ボーリング)の開催、同好会の活動状況と活性化	会議室
9	5	木	第3回 シルバーふれあいフェスティバル2019実行委員会報告及びレクリエーション大会(グラウンドゴルフ)の開催	会議室
1	16	木	第4回 レクリエーション大会(輪投げ)の開催、令和2年度親睦旅行及びその計画と委員会の予定	会議室

## 事業部会

### (業務・就業開拓委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	7	金	第1回 令和2年度の取組み予定(就業開拓、就業創出、技能講習会、配分金、仕事の提供方法、職群班の活性化、体力測定等)	会議室
10	4	金	第2回 事業の進捗状況確認(就業開拓、就業創出、技能講習会、仕事の提供方法等)、配分金の見直し(最賃の改定による)	会議室
1	24	金	第3回 配分金基準額の見直し、事業実施状況、入会促進の状況、今後の取組み	会議室
3	6	金	第4回 令和2年度料金表・配分金基準額の決定、会員の入会促進の状況、令和2年度委員会の取り組みと予定	会議室

### (安全・適正就業推進委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	21	金	第1回 事故報告と再発防止対策、発生事故の検証、前年度の活動のまとめ、本年度の活動予定について(パトロール等)	会議室
7	19	金	安全就業パトロール 2班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
8	30	金	第2回 事故報告と防止対策、秋の交通安全運動期間中の取組み	会議室
11	15	金	第3回 事故報告と防止対策、年末の交通事故防止運動期間中の取組み、各種講習会の開催予定	会議室
2	21	金	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
			第4回 事故報告と防止対策、令和2年度計画	会議室

### (女性会員拡大委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	14	金	第1回 令和元年度委員会の活動予定、「よっといで加古川」の年間計画について協議、検討(8月年金セミナー)	会議室
9	14	土	第2回 9月相続セミナー、12月いきいき美容教室、2月味噌作り講習及びふれあいフェスティバルの協力体制について	会議室
12	13	金	第3回 9月相続セミナー、12月いきいき美容教室報告、シルバーふれあいフェスティバルの報告、味噌作り講習の役割分担	会議室
2	7	金	第4回 味噌づくり講習の役割最終決定、令和2年度委員会予定(講習等の種目や開催月の検討) 3月全戸配布チラシに掲載	会議室

## (地区委員連絡会議)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	17	金	第1回 現況報告、予定説明、配布物（定時総会案内・議案書、お仕事情報、講習会情報、シルバーだより等）	会議室
7	12	金	第2回 現況報告、予定説明、配布物（還流、委員会だより、お仕事情報、安全ニュース、熱中症、ハチ・虫対策等）	会議室
9	13	金	第3回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーニュース、お仕事情報、講習会情報、フェスティバル、レクリエーション大会案内等）	会議室
11	15	金	第4回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーだより等）	会議室
1	17	金	第5回 現況報告、予定説明、配布物（還流等）	会議室
3	19	木	第6回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーニュース、各種情報、親睦旅行案内、倉庫等の移転についての案内等）	会議室

## (シルバーふれあいフェスティバル実行委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
7	19	金	第1回 委員長・副委員長の選出、開催目的、日程、場所、内容、PR方法及び委員会の予定を検討	会議室
8	9	金	第2回 開催日程、場所、内容・会場レイアウトと当日のスケジュールの検討・決定、役割分担の決定	会議室
9	20	金	第3回 各委員及び参加団体等の役割等の検討、当日のメイン会場・物販会場の責任者の役割検討	会議室
10	18	金	第4回 会員及び市民向けのPRの進捗状況、参加団体等の準備の進捗状況の確認、参加人数等の最終確認	会議室
11	1	金	第5回 フェスティバル反省会（目的、日程、場所、役割等）、来年度の予定について検討（開催場所や時期等について）	会議室

## (地区・地域親睦会)

月	日	曜	地区・地域	実施場所	内容等
5	19	日	加古川 ・鳩里地域	加古川駅～ながはえ公園、栗津神社社務所	清掃ボランティア、輪投げ、いきいき百歳体操、昼食会、ビンゴゲーム
9	22	日	両荘地区	両荘公民館	健康講話、輪投げ、ビンゴゲーム、食事会
10	5	土	氷丘地域	河川敷緑地（河原地区）	グラウンドゴルフ、食事会
	22	火	川西地区 ・志方地区	運動公園	グラウンドゴルフ、輪投げ、食事会
	27	日	野口地区	JA 加古川南 ふれあい広場ほか	グラウンドゴルフ、健康講座、銭太鼓ショー、食事会、ビンゴゲーム
	31	木	健友会地区	加古川北公民館	講座「悪質商法の被害にあわないために」、ビンゴゲーム、食事会
11	7	木	浜手地区	すぱーく加古川	グラウンドゴルフ、食事会、健康講座、ビンゴゲーム、
	30	土	平岡地区	平岡会館	健康講座、食事会、輪投げ、ビンゴゲーム

(別表1)

令和元年度正会員の入退会状況

(単位：人)

月	月別移動状況						月末会員数		
	入会数			退会数			男	女	計
	男	女	計	男	女	計			
3	—	—	—	—	—	—	976	397	1,373
4	10	3	13	16	6	22	970	394	1,364
5	11	5	16	4	2	6	977	397	1,374
6	11	4	15	2	0	2	986	401	1,387
7	14	8	22	3	1	4	997	408	1,405
8	3	5	8	3	1	4	997	412	1,409
9	11	5	16	0	1	1	1,008	416	1,424
10	11	10	21	3	2	5	1,016	424	1,440
11	11	5	16	0	0	0	1,027	429	1,456
12	14	3	17	4	1	5	1,037	431	1,468
1	8	5	13	0	2	2	1,045	434	1,479
2	22	6	28	7	2	9	1,060	438	1,498
3	1	5	6	82	26	108	<b>979</b>	<b>417</b>	<b>1,396</b>
計	127	64	191	124	44	168	—	—	—

(別表2)

令和元年度 事業実績 (請負・委任契約)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

会員数 1,396人 (男979人、女417人)

	契約金額 (円)			うち 配分金 (円)	就業延人員 (人日)
	民間事業	公共事業	計		
管理的職業	0	0	0	0	0
専門的・技術的職業	3,660,773	116,150	3,776,923	3,372,656	1,279
事務的職業	16,524,008	3,964,962	20,488,970	17,686,246	3,356
販売の職業	59,400	1,188,318	1,247,718	1,122,700	211
サービスの職業	117,939,803	70,176,936	188,116,739	150,789,659	43,298
保安の職業	0	560,949	560,949	324,141	100
農林漁業の職業	81,400,464	20,735,602	102,136,066	79,782,894	16,930
生産工程の職業	10,546,485	0	10,546,485	7,372,439	1,822
輸送・機械 運転の職業	0	8,804,097	8,804,097	7,459,561	1,894
建設・採掘 の職業	1,324,006	16,000	1,340,006	1,125,680	198
運搬・清掃・包装等の職業	138,918,696	133,616,458	272,535,154	219,718,226	55,923
合計	370,373,635	239,179,472	609,553,107	488,754,202	125,011

受注件数 (件)	民間事業	公共事業	計	就業実人員 (人)	※総合就業 実人員 (人)
		5,435	230	5,665	1,093

※ 総合就業実人員は、年度内に1回以上請負・委任契約又は派遣契約で就業した方の人数です。両契約で働いた方は1人としてカウントしています。

(別表3)

請負等事業及びシルバー派遣事業  
令和元年度事業実績一覧  
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	項目	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
請負等事業	平成30年度	5,886	1,126	125,903	618,840,444
	令和元年度	5,665	1,093	125,011	609,553,107
	前年度対比	96.2%	97.1%	99.3%	98.5%
派遣事業	平成30年度	80	120	9,475	45,116,490
	令和元年度	76	127	12,638	67,036,437
	前年度対比	95.0%	105.8%	133.4%	148.6%
合計	平成30年度	5,966	1,181	135,378	663,956,934
	令和元年度	5,741	1,162	137,649	676,589,544
	前年度対比	96.2%	98.4%	101.7%	101.9%